

事業評価調査

◎基本情報

年度	2020	会計コード	10	一般会計	事業コード	21933
事業名	市民集会施設建築等補助金					
評価担当課	所属名	市民文化局地域振興部政課				
	課長名	小野寺	担当者名	前田	電話番号	211-2252
施策名	主	3-1地域活動を活発化する環境づくり				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外			戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外	
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他				
	取組内容 (何を する)	①町内会等が市民集会施設を建築(新築、増築、改築又は購入)する際に、建築費の一部を補助(建築費の1/2以内、上限額18,000千円) ②集会施設として施設の借上げを行っている町内会等に対し、予算の範囲内でその費用の一部を補助(賃借料の1/2以内、上限額300千円/年) ③老朽化等で維持管理が困難となった市民集会施設の解体費を補助(補助率10割、1㎡あたりの基準単価10千円※特殊加算あり)。				
	目的 (何を どうす るため に)	長期	少子高齢化が進む中、高齢者等の憩いの場を確保するとともに、まちづくり活動への参加を一層促す。			
		短期	AP2019計画期間内の建築費・借上補助の利用件数(累計) 2018年:— 2022年:85件			
実施結果	①建築費補助として、9件の申請に対する補助を行った。 ②借上補助として、17件の申請に対する補助を行った。 ③解体補助として、2件の補助を行った。					
事業実施における工夫点	補助額の算出において適正な審査を行うよう留意した。					
対象者	市民集会施設を設置している地域団体等			開始	1981 年度	終了 年度
関連法令・条例・要綱等	市民集会施設建築費補助金交付要綱、札幌市集会施設借上補助金交付要綱 市民集会施設解体費補助金交付要綱					
他都市の状況	全ての政令市に同種の制度がある。					

◎事業費

(単位:千円)

	R1年度決算	R2年度予算	R2年度決算	R3年度予算
事業費	53,845	56,000	33,980	88,000
うち特定財源	0	0	0	0
人工	3.5	3.5	3.5	3.5
人件費	25,200	25,200	25,200	25,200
計(事業費+人件費)	79,045	81,200	59,180	113,200
事業費の内訳	R2年決算	①建築費補助 26,000千円 ②借上補助 3,350千円 ③解体補助 4,630千円 合計 33,980千円		
	R3年予算	①建築費補助 63,150千円 ②借上補助 3,350千円 ③解体補助 21,500千円 合計 88,000千円		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	建築費補助の件数			
	R1年度実績	R2年度予定	R2年度実績	R3年度予定	
	20	11	9	14	
活動指標2	指標名	借上補助の件数			
	R1年度実績	R2年度予定	R2年度実績	R3年度予定	
	13	17	17	16	
成果指標1	指標名	計画期間中の建築費・借上補助の利用件数(累計)			
	R1年度実績	R2年度目標	R2年度実績	R3年度目標	
	33	48	46	60	
成果指標2	指標名				
	R1年度実績	R2年度目標	R2年度実績	R3年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	地域活動の拠点である市民集会施設に対して、建築費への補助9件、借上費の補助17件について整備を促進することができた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	他の全ての政令市において、同様の補助事業を行っており、かつ、補助限度額等についても、他の政令市と乖離していないことから、適切と考える。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	事業の性質上、地方自治体以外に担い手がないこと及び他の全ての政令市においても同様の事業を行っていることに鑑み、適切と考えている。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか)	A	本制度の主旨そのものが、市民が主体となったまちづくり活動を支援することであり、交付プロセスにおいても市民のニーズを踏まえている。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	施設運営の現状や地域のニーズを把握した上で、地域の活動拠点をしっかり確保できるよう、支援のあり方について検討してまいりたい。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業				
今年度取り組んだ見直し内容	なし	見直し効果額 (前年度)	0 千円		
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業				
評価の理由	地域活動の拠点である市民集会施設の整備を促進し、市民が主体となったまちづくり活動の推進に寄与できたと考えている。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	○ 改善 ● 現状維持 ○ 休止・廃止 限られた予算内において、計画的に実施する。			
	予算	○ 拡充 ● 現状維持 ○ 縮小 ○ その他 現状の事業内容の中において、従来同様、地域からの要望に応じた予算確保に努める。		見直し効果額	0 千円